

令和2年9月19日

派遣審判員 様
各チーム審判担当者 様

東海大学バレーボール連盟
審判委員長 城 智人

2020年度 第150回 東海大学男女バレーボールリーグ戦(代替)秋季大会における審判上の注意

コロナの影響により、今季のリーグについて審判の行動・対応ならびに審判上の取り扱いなどを下記のようにします。

- ◆男女1部の審判は、主審を公認審判員、副審を学生審判員とし、2部以下については全て学生審判で運営とします。ただし、公認審判員が公務上参加を制限されていることや、当日発熱などにより会場に入れないことが想定されるため、公認審判員が不在となる場合は、学生審判員により主副審で運営するものとします。各チームは常に主副審ができる準備をしておくようにお願いします。
- ◆参加チームや学連役員と同様に大会前2週間の健康チェックシートの提出を求めます。会場に入りましたら当番校または学連執行部に提出してください。下記アドレスより様式がダウンロードできます。
<http://www.tcvba.org/archives/001/202009/kenkoucheck.pdf>
- ◆至学館大学への入校する場合は、COCOAのインストールをしていることが必須条件になります。事前にインストールをしておくようにして下さい。
- ◆会場入りの際に、登板校が検温を行います。ご自身で体温計を持参されている場合は、それを使用いただいても構いません。なお、検温の結果、37.5℃以上の場合は入館禁止となります。当日起床時も含め、発熱している場合は審判員の組み換えが必要となりますので、その時点で速やかに学連執行部へ連絡を取るようにして下さい。
- ◆消毒液につきましては、学連側も用意しますが、個人で携帯用の消毒液を常備するようして下さい。
- ◆試合中、主副審はマスクを外します。その他のスコアラー、ラインジャッジ、ボールリトリーバー、点字はマスク装着とします。クイックモップも基本的にはマスクを装着としますが、会場の温度により、頻繁にワイピングが必要となり、マスクを装着していることが困難な場合は熱中症予防の関係上、マスクを外せることとします。
- ◆男女1部については、電子ホイッスルではなく通常のホイッスル（短管、ただしコルクのないものが望ましい）を使用します。2部以下についても通常のホイッスルとしますが、運営上影響が出るようでしたら電子ホイッスルも可とします。通常のホイッスルを使用する場合、吹笛は強く短く行ってください。また、不要な吹笛は避けてください。
- ◆ホイッスルは各自で管理するようにし、こまめに消毒や洗浄を行い、清潔な状態を保つように心がけてください。
- ◆試合中、主副審はマスクを装着しませんが、トスの際は密の状態では会話が伴いますのでマスクをつけるようにし、試合中はポケットに入れるなど各自で保管するようして下さい。

- ◆主副審と監督やキャプテン、また両チームでの握手は行いません。
- ◆ウォームアップエリアは設けますが、密の状態を作ることになりますので、枠外後方に広がることはノーコントロールとします。
- ◆ボールの消毒はタイムアウト中やセット間には必ず行うこととし、その他にも適宜余裕のある時に実施することとするが、過度な消毒はボールを傷めることになりますのでご注意ください。
- ◆ごみは各自で持ち帰るようにご協力お願いします。

この他、記載されていないことで疑問に思われたことがございましたら、各自で判断することなく、監督や学連執行部に必ず確認を取るようして下さい。